

## 学 習 自 己 管 理 カ ル テ ( ス キ ル 別 )

※学年末に5段階で自己評価しよう。

ス キ ル の 内 容		1年	2年	3年	4年
3 学 科 共 通	図書館で調べたい文献を探すことができる。				
	インターネット上の情報が信頼できるものか判断することができる。				
	インターネットまたはデータベースを利用して一定のテーマに関する図書・論文・雑誌記事等を網羅的に検索することができる。				
	データベースを利用して新聞記事を調べることができる。				
	パワーポイントを使ってプレゼンテーションをすることができる。				
	演習等で配布するレジュメを作成することができる。				
	授業の予習をする習慣がある。				
	参考書等の文献で授業内容の理解を補っている。				
	演習で積極的に意見や質問を発言する。				
	レポート・論文における参考文献の示し方・注記の仕方を知っている。				
J U 生 ・ J C 生	調べたいテーマについて外国語の資料を収集することができる。				
	外国語の文献を読解することができる。				
	法律科目の授業に六法を持参し、適宜条文を調べる習慣が身についている。				
	六法を使いこなせる。				
	改正前の(過去の)法律の条文を調べることができる。				
	インターネットまたはデータベースを利用して特定の判例を調べることができる。				
	データベースを利用して一定のテーマまたは条文に関する判例を網羅的に調べることができる。				
J P 生	ポイントを押さえながら判例を読むことができる(判例の事実と判旨を整理することができる)。				
	学説上争いのある論点について各見解の結論と根拠を整理することができる。				
	法的三段論法ができる。				
	現在の国内政治について、関心の持てるテーマがある。				
	現在の国際関係について、関心の持てるテーマがある。				
	自分の住んでいる地域(あるいは、出身地)の現状について、関心のあるテーマがある。				
J P 生	内外の政治で関心のあるテーマについて、十分な情報収集を重ねている。				
	現在の政治的問題について、自分なりに判断できる根拠がある。				
	マスメディアやインターネットで流れる政治情報に対して、批判的に見ることができる。				
	政治学の古典によく親しんだ。				